

核融合科学研究所 2023年度外部評価（概要）

2023年度の外部評価のテーマ：ユニット体制・核融合科学学際連携センター産学官連携部門

評価・期待される点

ユニット体制

- ・ 従来の核融合科学以外の新しい分野からの多くの研究者の参画
- ・ ユニット体制はNIFSを組織する独自の革新的な計画であり、将来の発展が大いに期待される研究テーマを幅広く網羅
- ・ 学術研究プラットフォームのユニット体制の下での共同研究や学際研究における効果的な利用
- ・ ユニット等評価委員会による10のユニットの提案者との密接なコミュニケーションを通じた学術計画の精緻化
- ・ ユニット間の協力によるプロジェクトの提案
- ・ 若手研究者によるユニット体制の設立及び将来の研究構築における大きな貢献
- ・ 学際的研究とその取り組みを促進するための様々なレベルでのセミナー開催
- ・ 人的交流の大幅な増加
- ・ ユニット体制の学術領域の多様性による国際協力の誘引

産学官連携部門

- ・ プロトコルの開発、機会の創出、研究シーズの採用などの戦略を実行する上での中心的な役割
- ・ 産学官連携部門、URA等を含む組織間の活動に支えられた職員の意識向上及び核融合研究への集中的なアプローチによる外部資金の増加
- ・ 一貫した特許登録など、継続的な研究と知的財産の保全における安定性
- ・ 利益相反委員会を通じた効果的な利益相反の管理によるスタートアップ企業を含む産業界との共同研究の支援

改善すべき点・指摘課題点

ユニット体制

- ・ NIFS内外の研究者間の関係や様々な管理プロセスが複雑であり、しばらくの間はある程度混乱が生じる可能性
- ・ ユニット活動におけるプロジェクトの進捗に適う予算の確保
- ・ 若手研究者の主要な研究業務と学際的な研究への能力発揮の両立

産学官連携部門

- ・ フュージョンエネルギー連携研究室及びその下に設置予定の研究グループの明確な役割分担及び両者の連携強化

提言・留意事項

ユニット体制

- ・ 若手研究者の学際的なプロジェクトへの挑戦を促進する研究資金支援制度の検討
- ・ NIFS経営層によるユニットの潜在的な運営上の問題への適切な措置
- ・ 各ユニットによるセミナーの継続、各ユニット間の連携メカニズムの確立
- ・ ユニット内の外国人の人数の増加、国際会議の開催、学術誌の編集など国際的な取り組みの継続
- ・ ユニット体制を効果的に活用・展開する方法についてのNIFSによるさらに多くの議論の実施
- ・ ユニット等評価委員会によるユニット活動のモニタリング及び各ユニットの適時の外部評価が不可欠

産学官連携部門

- ・ 学際的発展のための他の研究所の成功事例の検証、社会実装のためのターゲティング、産学官連携部門とNIFS研究者内のコミュニケーションの強化
- ・ 共同研究の優先順位を議論し、フルタイム当量（FTE）管理を監督するための評価委員会の設置
- ・ 環境の変化に対応した戦略の定期的な見直しと改善の実施
- ・ 戦略的支援をするNIFS研究者の特定、産学官連携部門とURA間のコミュニケーションの改善、専任スタッフの増員
- ・ URAとの連携による特許の社会実装戦略の策定、特許申請プロセスの合理化
- ・ 知的財産の侵害を防ぐためのアクセス管理及び研究ノートの適切な管理の徹底

その他

- ・ 今後の評価対象とすべき事項
 - 1) 各ユニットにおける科学的成果と将来性
 - 2) 研究プラットフォームの利用可能性と実効性
 - 3) 外部資金調達の方法